

クレープに込められた思いを東大生へ 北山沙也加さん

地域おこし協力隊の北山沙也加さん（3月末卒業）が3月10日、学生団体「東大むら塾」の研修に参加しました。同団体は平成30年より町と交流を深めており、北山さんは研修の講師として、自らが手掛けるクレープ作りを指導。その後学生に対し、町を拠点とした今後の活動への思いを伝えました。



値ごろ市×キッズクラブ キッズカフェがオープン

青少年体験学校「栗山キッズクラブ」の活動が3月8日、栗山煉瓦創庫くりふとで行われました。今回は湯地の直売店「値ごろ市」とのコラボカフェとして、同店が提供するプレート料理の調理を体験。午後からは接客から食事提供までを子どもたちが担い、美味しい料理をふるまいました。



全道かるた大会の結果を報告 角田小の佐藤銀士さん・文夏さん

北海道子どもかるた大会に出場した角田小6年の佐藤銀士さん・同2年の文夏さんが2月17日、吉田政和教育長へ報告に訪れました。二人はチーム編成の関係から、岩見沢チームに合流し出場。二回戦敗退という結果に悔しさを滲ませながらも「また一から練習をもっと頑張りたい」と話していました。



練習用防具を寄贈 栗山工業団地企業協議会

工業団地企業協議会が2月17日、少林寺拳法少年団に練習用防具のヘッドガードを寄贈しました。同協議会は青少年育成事業の一環として、町内の団体に毎年物品の寄贈を行っています。受け取った栗山小4年の岡村恭義さんは「一生懸命稽古して、強くなれるように頑張ります」と力強く話していました。



歌や舞い、練習の成果を披露 高齢者演芸会

町老人クラブ連合会が主催する高齢者演芸会が3月17日、カルチャープラザで開かれました。個人・サークルで活動している21組43人が参加し、日頃の成果を発表する恒例イベント。歌謡や民謡、息がピッタリとあった楽器演奏、フラダンスなどが披露され、約200人の観客たちを魅了していました。



フルオーケストラによる迫力ある演奏 札幌ひなまつりコンサート

第37回札幌ひなまつりコンサートが3月15日、スポーツセンターで開かれました。今年は川瀬賢太郎さんがタクトを振り、第一部でベートーヴェンの交響曲第7番を演奏。第二部では聴きなじみのあるクラシックの数々が披露され、来場者約520人はフルオーケストラの迫力ある演奏に聴き入っていました。



栗っ子57人の活躍をたたえる “輝け栗っ子” 児童生徒表彰式

小中学生の活躍をたたえる「令和6年度児童生徒表彰式」が2月28日、しゃるるで開かれました。今年表彰されたのはスポーツ大会や文化活動などで優秀な成績を収めた小学生38人と中学生19人。佐々木学町長と吉田政和教育長が児童生徒一人ひとりの栄誉を称え、表彰状と記念メダルを手渡しました。



空知の技能者が栗山に集う 第49回空知管内技能尊重推進大会

空知管内の技能者・関係団体が集う第49回技能尊重推進大会が2月21日、カルチャープラザで開かれました。大会では町技能協会の小野寺漸さんをはじめ優れた技能者4人に表彰状が授与され、その後記念講演として、栗山高校女子野球後援会常任理事の塩見望さんによる講演などが行われました。

